

第17回 ACTV 放送番組審議会報告

このページは、全関西ケーブルテレビジョン（ACTV）の番組審議会のページです。

「放送法 第3条の4」に基づき、放送番組審議機関として、「ACTV 番組審議会」を設置し、自主放送番組の審議を行っております。

ACTV の番組審議会は、年に1回開催しております。議題は、番組内容、編成方針、その他コミュニティチャンネルの放送サービス全般に渡っております。

ACTV では、審議会で提出されたご意見・ご質問・ご要望や斬新なアイデア、感想などを番組の開発、改善、編成業務の参考にさせていただきます。

平成26年度番組審議会委員（敬称略・順不同）

委員長	帝塚山大学 名誉教授	森 一貫
委員	朝日放送（株）経営戦略室 室長補佐	株柳 真司
委員	鳥取県八頭町企画課長	川西 美恵子
委員	（株）ロイヤルホテル 代表取締役副社長	高舂 啓次
委員	和歌山県すさみ町地域未来課主幹	仲 哲生
委員	朝日新聞大阪本社グループ企業・ネットワーク担当部長	松野 徹毅
委員	京丹後市企画総務部情報政策課長	吉岡 敬恭

日時：平成26年8月6日（水） 11：30～12：30

場所：全関西ケーブルテレビジョン 本社会議室

出席者：委員7名出席

（委員長）森一貫

（委員）株柳真司、川西美恵子、高舂啓次、仲哲生、松野徹毅、吉岡敬恭、

（ACTV）松尾匡、南條二郎、堀江治夫、迫田マサキ、宮崎裕也

番組審議会議事

審議対象作品：当社のケーブルテレビ事業のコミュニティチャンネル放送番組。

1. 全局共通番組 「歴史街道 竜神伝説の城下町
龍に守られた悠久の里、京丹後・久美浜」（13分）
2. ACTV すさみ放送局 「イノブータン王国 建国祭」（30分番組）
3. ACTV 八頭放送局 「わったいな！八頭町 姫路かまくら祭り編」（20分）
4. ACTV 京丹後放送局 「KTR 体験フェア」（19分）

審議内容

審議対象作品に対する審議委員全体の感想は、「全体的におもしろく出来ている。地域ごとの特徴も出ており、映っている人たちの表情もよい。」というものだった。

各審議委員の意見、要望、感想は次の通りです。

1. 「竜神伝説の城下町 龍に守られた悠久の里、京丹後・久美浜」
地域の伝説も分かり易く、地元の出演者とレポーターのテンポも良い。
龍と地元の人たちの結びつきがわかりにくかったなどの意見があった。

2. 「イノブータン王国 建国祭」
現地の雰囲気もよく伝わっている。
難点としては、全体に抑揚がなく番組が長いと感じられたこと。

3. 「姫路かまくら祭り」
大阪にしていると見ることができないイベントであり、行ってみたいと思った。
レポーターもかまくらづくりに参加しているので雰囲気は分かり易かった。
かまくらがちゃんと時間内にできたのかが分かりにくかったという意見もあった。

4. 「KTR 体験フェア」
民放番組のパクリ感があった。
鉄道職員 VS 地元の人たちの対抗戦という仕組みや出演者のキャラクターは面白かった。
クイズ大会の内容がマニアックすぎるという意見もあった。

(ACTV から)

今回の審議対象番組は、地元の行事だけではなく他府県からの来訪者を意識した作品を選定した。

「竜神伝説の城下町 龍に守られた悠久の里、京丹後・久美浜」は、地元だけでなく、ケーブルテレビ連盟近畿支部、東海支部の傘下 800 万世帯に向けて放送している。

「イノブータン王国の建国祭」は、メリハリをつけた構成やテロップの使い方に工夫すべきだったかもしれない。

「姫路かまくら祭り」は、比較的高い評価をいただいたと感じた。

「KTR 体験フェア」は、記録中心の構成としたが、地元出演者たちのキャラクターがよかった。

松尾代表取締役社長

大変意義のある意見をいただき有難うございました。

ACTV では、地域住民の皆様が元気になる番組作りを目指しております。地域内外に対してその地域の良さを語っていける、そんな番組作りを今後もして行きます。

社員の勉強はまだまだ足りません。番組制作の体制についても更に向上できるよう、今後ご指導を頂きますようお願い致します。